

「Smart Factory 実現の考え方・進め方」(概要)

現在多くの製造業で IT/IoT の導入が進んでおり、データの収集・蓄積とその分析・活用に取り組んでいる。経産省から発表された IT/IoT を駆使する「スマートファクトリーロードマップ」はレベル1の情報収集と状況の見える化は進んでいる。さらに進んだレベル2の分析・学習・予測はまだ十分とはいえない。またレベル3の「予測に基づく制御・最適化」は今後の課題の段階といえる。AI 活用・DX 化の推進により、人が働きやすく、社内外の変動や変化に強く、環境に優しい製造現場の実現に向けて、スマートファクトリー実現の考え方・進め方について述べる。
